

The background is a collage of four action shots from Shoot Boxing matches. Top-left: A fighter with spiky blonde hair punches an opponent. Top-right: A fighter in a white shirt and black shorts punches an opponent. Bottom-left: A fighter in black shorts with a white pattern kicks an opponent. Bottom-right: A fighter in a white shirt and black shorts performs a takedown on an opponent. The text is overlaid on a semi-transparent white rectangle in the center.

SHOOT BOXING!!

ONE SOUL SB
SHOOT BOXING SUPPORT PROGRAM

シュートボクシング サポートプログラム

企業様・店舗様・個人オーナー様まで幅広くご参加いただき
大会・選手・コミュニティを通じて、シュートボクシングを共に支え
盛り上げていくプログラムです

共に格闘技の未来を創りませんか？

Ver.2026.6

ONE SOUL SB とは？
SHOOT BOXING SUPPORT PROGRAM

リング外の「セコンド」として、 選手の運命を共に背負う。

「ONE SOUL SB」とは、選手とサポーターが一体となり、共に成長しながら価値を創り出していく関係を指します。

これは一方的な協賛ではなく、サポーターと選手が「共に育つ」体験を共有するための、新しいかたちのサポートプログラムです。

若手選手が自らの限界に挑む姿に、サポーターは自分自身の仕事や人生を重ね合わせます。

「彼があれだけ頑張るなら、自分もこのプロジェクトをやり遂げよう」
そんな心の共鳴が、人と人をつなぎ、コミュニティを動かしていきます。



リングの上には、 人生がある。

シュートボクシングでは、競技を通じて
人生を変えてきた選手たちがいます。
その裏には、それぞれの挑戦や葛藤、
成長の過程があります。

ここでは語りきれないストーリーが、
このプロジェクトには存在しています。



The Standing Art & Soul 40年間変わらぬ、一つの魂。



40年の熱狂を、次世代の希望へ。日本で最も長い歴史を持つプロ格闘技団体が描く、新たな物語



1985年の創設以来、シュートボクシングは一度もその名を変えず、一度も歩みを止めることなく、日本格闘技界の「背骨」として歴史を刻んできた。

リングで繰り広げられるのは、単なる勝敗の決着ではない。それは、選手・スタッフ、そしてサポーターが一つになる「ONE SOUL SB」の精神そのものである。

2026年、私たちはこの不変の情熱を分かち合い、共に未来を創り上げるサポーターを求めています。

創設者・シーザー武志の「叛逆と創造」

「世界は広い」～プロレスの神様から授かった一言が、立ち技の歴史を塗り替えた～



「プロレスの神様」と呼ばれたカール・ゴッチ(右)との2ショット



初代タイガーマスク・佐山聡氏 (右)

かつてキックボクシングの二冠王だったシーザー武志は、利権にまみれ、選手が夢を見られない当時の業界に絶望していた。転機は1984年、初代タイガーマスク・佐山聡氏との出会い。

佐山氏から「キックを教えてほしい」と請われたシーザーは、伝説の「スーパータイガージム」で指導を開始。

そこで出会った“プロレスの神様”カール・ゴッチ氏から放たれた「世界は広い。君の知らない格闘技はまだ山ほどある」という一言が、シーザーの魂を揺さぶりました。

1985年9月1日、パンチ・キックに投げ・立ち関節技を加えた、世界に類を見ない「立ち技総合格闘技」が産声を上げたのです

アンディ・サワールの「絶対王者」時代

SBの美学を世界に証明した、オランダの若き天才。

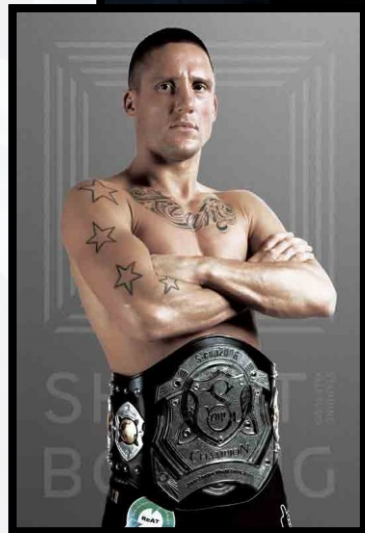


2000年代、SBのリングには世界を震撼させる「絶対王者」が君臨した。オランダのアンディ・サワーである。

2002年、19歳で初来日した彼は、初出場にしてS-cupを制覇。

SB独自のロングスパッツを誇りを持って着用し、投げ技をも完璧に使いこなすそのスタイルは、まさに「SBの体現者」。

彼は後にK-1 WORLD MAXでも2度の世界王者に輝くが、その根底には常にSBで培った技術と精神、そしてシーザージムのある浅草を愛する「SBへの恩義」があった。



現代表・緒形健一の「ライオンハート」

肺を貫く重傷を越えて。不屈の魂（ライオンハート）が守り抜いた団体の屋台骨。



現代表・緒形健一の歩みは、SBの「不屈」を象徴する歴史そのもの。

現役時代、彼は「厳しい現実を夢を叶えるためにある」と信じ、常に最強の敵を求め続けた。

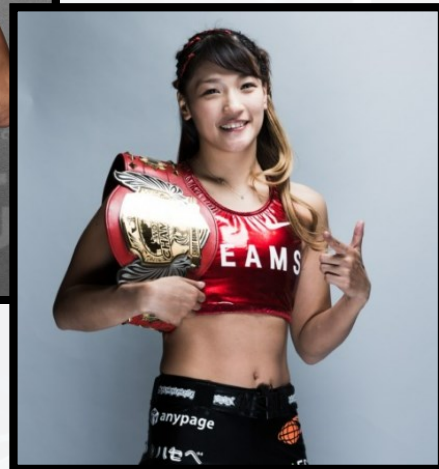
鼻骨や眼窩底の骨折、そして肋骨が肺に突き刺さる致命的な負傷を負っても、彼はリングを降りなかった。

母から授かった「男らしく、精一杯生きなさい」という言葉を胸に、2006年には絶対王者アンディ・サワーを撃破。

11年ぶりに日本人としてS-cupを制する快挙を成し遂げました。かつて「SBのためなら死ねる」と言い切ったその覚悟は、今、組織を牽引する強固なリーダーシップへと昇華されている。

絶対女王RENAの「再生と飛翔」

引きこもりだった少女の「RESTART」。彼女が証明した、人が人を育てる力。



第1回「Girls S-cup」を制したRENA

SBは、人生をやり直す「居場所」でもある。
学校に行けず、暗闇の中にいた少女・RENAを救ったのは、SBのリングであった。

2009年、18歳で初代Girls S-cupを制覇。彼女が確立した「強くて可愛い（ツヨカワ）」というアイコンは、格闘技を女性が輝くための自己表現へと変え、世の中に大きな衝撃を与えた。

現在はSBとMMAの二刀流として世界で戦う彼女は、「SBと出会えて本当に助かりました。私は今、幸せです」と語る。

その姿は、我々が目指す「格闘技を通じた社会貢献」の結晶である

エース海人の「崇高なる卒業」

最強の座に固執せず、次代に道を譲る。エースが示した、SBへの深い愛。



40周年の節目、絶対的エース・海人は大きな決断を下した。「世界最強の証明」というさらなる高みへ挑戦するため、SBからの「卒業」を表明したのである。

彼は自らが築いた栄光の座とベルトを全て返上した。それは「今のSBには強い子たちがたくさんいる。彼らに次の時代を繋ぎたい」という、後進への深い信頼があるからこそ下せた決断である。エースとしての責務を完遂し、新しい風を吹かせるために旅立つ。このバトンタッチこそが、SBの血脈を絶やさないための「聖なる継承」である。

Dynasty (王朝) を継ぐ若き獅子たち

笠原兄弟、山田ツインズ—エースから託された糸は、すでに新たな熱狂を紡いでいる。



海人が空けたエースの座を狙い、今、若き才能たちが咆哮を上げている。10代から頭角を現し、SBの技術を完璧に体現する笠原弘希・友希・直希の3兄弟。

そして「フェザー級最強」を証明せんとする山田彪太郎・虎矢太のツインズ。

彼らは単に強いだけではない。シーザー会長が説く「常識人(人格者)であれ」という教えを守り、礼節を重んじ、社会貢献活動も自発的に行う次世代のリーダーたちである。

彼らが必死に壁を越えようとする姿は、見る者の心を揺さぶり、明日を生きる活力を与えてくれる。



SBが守り続ける「戦う芸術」の美学

強さと美しさは比例する。「アート・オブ・ファイティング・スポーツ」の誇り



SBは「野蛮な殴り合い」を否定する。
筋肉の躍動を可視化するロングスパッツ、靴を履いているかのように見えるレガース。

これらは、選手を最高に美しく見せるためにシーザー会長が布地からこだわり抜いた「演出」である。

また、礼に始まり礼に終わる「敬意」、倒れた相手を攻撃しない「侍の精神」を重んじる教育的な側面もSBの大きな特徴である。格闘技を、子供たちが憧れ、サポーターが誇りを持って支援できる「洗練されたスポーツ」へと昇華させる。

それが40年間変わらぬ、我々のこだわりである。

新・サポーター制度「ONE SOUL」



リング外の「セコンド」として、選手の運命を共に背負う。



新章開幕、2026年も選手が限界に挑む（記者発表・所信表明より）

これは一方的な協賛ではなく、サポーターと選手が「共に育つ」体験を共有するための新しい契約である。

若手選手が自らの限界に挑む姿に、サポーターは自分自身の仕事や人生を投影する。「彼があれだけ頑張るなら、自分もこのプロジェクトをやり遂げよう」。





[笠原三兄弟が老人保健施設でボランティア活動](#)

その心の共鳴こそが、コミュニティを動かす真のエンジンとなる。皆様から寄せられる支援は、次世代を担う選手たちの活動資金となり、子供たちへの指導や社会福祉活動へとダイレクトに還元されます。

ONE SOUL プラン比較

年間プラン	まずは応援から参加したい方へ	関わり始めたい方へ	より積極的に関わりたい方へ	ブランド価値を最大化したい方へ
	 ブロンズ	 シルバー	 ゴールド	 プラチナ
	年額 3 万円 (税別)	年額 10 万円 (税別)	年額 30 万円 (税別)	年額 100 万円 (税別)
 公式サイトロゴ掲載	テキスト	小ロゴ	中ロゴ	大ロゴ
 公式ロゴ／応援してます 呼称使用权	—	○	○	○
 サポーター証	シーズンオリジナルポスター	シーズンオリジナルポスター	シーズンオリジナル ポスター (フレーム付)	シーズンオリジナル ポスター (フレーム付)
 ONE SOUL SBサポーター 一覧掲載	○	○	○	○
 招待チケット*1	指定2枚	指定4枚	指定10枚	VIP4枚
 リング内 試合終了後の記念撮影	—	—	年1回	年1回
 スポンサーと選手の 交流の場	有料	有料	1名無料	2名無料

 *1 年間招待チケットは年間を通じた合計枚数です。大会ごとの配布枚数ではありません。詳細につきましては担当者までお問い合わせください。

 契約期間：毎年1月～12月（年度契約）

※年中途からご参加いただく場合も、契約終了日は当該年度の12月末となります。

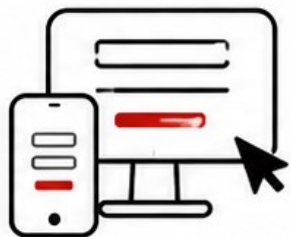
※契約内容は一部抜粋です

ONE SOUL ご参加までの流れ

お問い合わせから権益開始まで、専門スタッフが丁寧にご案内します。

STEP 1

お問い合わせ・プラン選定



フォームまたはメールにてご連絡ください。
ご希望に応じて最適なプランをご案内いたします。

- 入力は5分ほどで完了
- 法人／店舗担当者による代理入力も可能

STEP 2

お申し込み・各種手続き



申込内容の確認後、ロゴデータのご提出、
ご請求書発行・ご入金などのお手続きを
進めていただきます。

- お申し込み受領後、24時間以内を目安にご案内
- ご入金確認後、正式に参画開始

STEP 3

ご参画開始



ご入金確認後、掲載・ご招待・各種権益の
ご利用を開始いただけます。

- 公式サイト掲載／公式ロゴ利用
- 招待チケット／ポスター等の特典開始

専門スタッフがサポートいたしますので、
初めての方でも安心してご参加いただけます。

※ ご契約は1年単位です。自動更新はありません。

※ プランや時期により、権益開始時期・チケット受取方法が一部異なる場合があります。

ONE SOUL 参加によってできること

ONE SOUL SBの一員として、さまざまな関わり方が可能です。



ENGAGE

かかわる

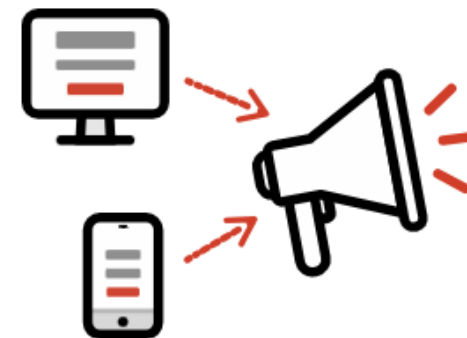
大会当日の特別招待や関係者エリアへの参加など、シュートボクシングの現場に当事者として関わるすることができます。



CONNECT

つながる

交流イベントやコミュニティを通じて、選手や他のサポーターと普段はない距離で関わるすることができます。



EXPAND

ひろがる

公式サイトや各種媒体での紹介、イベントでの掲出などを通じて、取り組みを広く発信することができます。

ONE SOUL よくあるご質問

Q 招待チケットの使用期間は？

A 各大会の引換期限までに使用申請が必要です。
未使用分の繰越はできません。

Q ログサイズの調整は可能ですか？

A プラン毎の規定サイズ内で対応します。
より大きな露出をご希望の場合は上位プランをご検討ください。

Q 個人でも申込できますか？

A はい、法人・個人事業主・個人オーナー様
すべてお申込可能です。

Q 呼称使用権の具体的な使い方は？

A 名刺・HP・SNS・店舗POP等で
「〇〇はSHOOTBOXINGを応援しています」と
記載可能（ガイドライン提供）。



その他ご不明点も含め、お気軽にご相談ください。

2026年度 開催スケジュール

- 2/14 SHOOT BOXING 2026 act.1
土曜日 | 東京・後樂園ホール
- 4/11 SHOOT BOXING 2026 act.2
土曜日 | 東京・後樂園ホール
- 6/21 SHOOT BOXING 2026 act.3
日曜日 | 東京・後樂園ホール
- 8/22 SHOOT BOXING 2026 act.4
土曜日 | 東京・後樂園ホール
- 10/24 SHOOT BOXING 2026 act.5
土曜日 | 東京・後樂園ホール
- 11月 S-cup or GROUND ZERO
特別大会 | 会場：未定



年間合計: 全6大会

想定動員: 約10,000名以上

シュートボクシング サポートプログラム



リング上の選手と、
リング下のサポーターは、
一心同体。

共に格闘技の未来を創りませんか？
あなたに合った形でご参加いただけます。

参加について相談する

事務局：info@shootboxing.org
03-3843-1212